

2026年3月17日

患者の皆様へ

現在、泌尿器科では、「治療抵抗性の前立腺癌」に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究で2014年5月1日から2024年3月31日に当院並びに共同研究機関において、ホルモン治療抵抗性前立腺癌と診断された方の診療情報などを利用して頂きます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名

「非転移性去勢抵抗性前立腺癌における予後予測因子と

新規抗アンドロゲン剤治療効果の解明」

2. 研究の意義・目的

転移がないにも関わらずホルモン治療が効きにくい前立腺癌の方は比較的稀であり、そういった患者さんの中でどのような特徴を持つ方の病気が悪くなりやすいのか、どのような薬の使い方をすると高い治療効果が得られるかを解明します。

3. 研究の方法

平成26年5月1日から令和9年3月31日の間に、診療録に記載されている身長、体重、血液検査値、治療方法と予後の関係について調べます。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、各機関で氏名等の特定の個人を識別できる符号を削除して管理し外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院泌尿器科学研究室の鍵のかかる保管庫で保管します。

5. 外部への試料・情報の提供

共同研究施設において氏名等の特定の個人を識別できる符号を削除されたデータは研究代表機関の千葉大学大学院医学研究院泌尿器科学教室へ送られ、解析されます。対応表は、当院と各施設の研究責任者が保管・管理します。

6. 研究組織

	職名	氏名	役割
千葉大学大学院医学研究院泌尿器科	准教授	坂本 信一	本臨床研究の管理と遂行の総責任
千葉大学大学院医学研究院泌尿器科	助教	佐藤 航大	データの収集、解析と統計処理
千葉大学大学院医学研究院泌尿器科	特任助教	梨井 隼菱	データの収集、解析と統計処理
東京慈恵会医科大学附属病院	教授	木村 高弘	データの収集
東京慈恵会医科大学附属柏病院	准教授	三木 淳	データの収集
茨城県立中央病院・茨城県地域がんセンター	部長	常楽 晃	データの収集
久留米大学病院	准教授	末金 茂高	データの収集
宮崎大学医学部附属病院	教授	賀本 敏行	データの収集
香川大学医学部附属病院	教授	杉元 幹史	データの収集
札幌医科大学附属病院	講師	橋本 浩平	データの収集
山形大学医学部附属病院	講師	内藤 整	データの収集
北海道大学病院	特任講師	松本 隆児	データの収集
函館五稜郭病院	診療部長	高橋 敦	データの収集
九州大学病院	講師	塩田 真己	データの収集
鹿児島大学病院	准教授	鱸野 秀一	データの収集
秋田大学医学部附属病院	准教授	成田 伸太郎	データの収集
静岡県立総合病院	部長	吉村 耕治	データの収集
浜松医科大学医学部附属病院	助教	松下 雄登	データの収集
富山大学附属病院	准教授	西山 直隆	データの収集
国立がん研究センター中央病院	科長	松井 喜之	データの収集
帝京大学医学部附属病院	主任教授	中川 徹	データの収集
山口県立総合医療センター	診療部長	松本 洋明	データの収集
筑波大学	講師	河原 貴史	データの収集
JCHO東京新宿メディカルセンター	部長	木藤 宏樹	データの収集
松戸市立総合医療センター	副部長	金坂 学斗	データの収集
横浜労災病院	副部長	千葉 量人	データの収集
千葉県がんセンター	部長	小丸 淳	データの収集
国保旭中央病院	部長	鈴木 規之	データの収集
君津中央病院	部長	仲村 和芳	データの収集

7. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をします。下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省・経済産業省による「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています。

8. 相談窓口

代表研究実施機関：千葉大学医学部附属病院泌尿器科

本件のお問合せ先：医学部附属病院泌尿器科 坂本 信一

043（226）2134 内線5343

当院窓口：茨城県立中央病院泌尿器科 常楽 晃

0296（77）1121